

活動報告

団体名	特定非営利活動法人 MAKE HAPPY
活動名	『真備美しい森』から始まる、ボランティアと被災者の笑顔はぐくみ事業
活動期間	2018/07/08 ～ 2018/09/30
活動の成果	<p>発災から9月までの活動は、家財の搬出、家屋の泥出しを台風の時以外は活動をして来ました。お盆が過ぎた頃からボランティアの人数が激減し、前以上に連携団体との協力を強化しながら活動にあたりました。</p> <p>現時点で家屋の家財出し・泥出しなど清掃の活動で32件の完了、3件継続があります。全体の浸水件数からしたら微力かもしれませんが、一軒一軒。1人1人に寄り添った活動を行なってきました。</p> <p>川辺地区の家屋の清掃に入らせていただいた家の車庫をお借りして、当団体のサテライトとして設置させていただき、ボランティアさんが駅から直接歩いて現場に来れるようにすることでボランティアの参加人数の改善をはかりました。</p> <p>7月20日からボランティアビレッジを利用者の予約を開始し、9月末でのべ1188名の方が利用していただきました。料理やビレッジの清掃をする人たちを「エンジェル班」と呼び、全国のボランティアだけでなく地元のお母さん方、10名以上でローテーションを組んで、ボランティアのための食事の提供をしたり、食事を作ることが困難な方に、弁当をビレッジで作って届ける弁当宅配の活動もこれまでに約200食を提供して喜んでいただきました。</p>
寄付者へのメッセージ	<p>私たち、ボランティア団体は、急な災害の時に毎回この助成で助かっております。その時その時によって活動の条件が変わります、今回の西日本豪雨災害では広域の水害で多くの方が被災しているだけでなく広範囲の災害により、災害支援のノウハウのある他団体の仲間が分散して活動にあたる形になりました。そのことで経験のあるボランティアの分散だけでなく社会福祉協議会（ボラセン）で活動する一般のボランティアも分散し、また、熊本地震の時ほど報道も少ないこともあり、ボランティア不足が非常に問題になっております。</p> <p>そんな中、現地には行けないけど、寄付することで応援していただいた方々のおかげで、道具の購入や送迎車などに使わせていただいたり、その浮いた資金でスタッフの人件費（今回は助成対象外のため）を準備できました。活動は継続したいけど問題は資金だというボランティアに、長期で入ってもらったことで、リーダーの育成に繋がりました。本当にありがとうございます。</p>

(活動のようす)

